



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

上場会社名 ホシザキ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6465 URL http://www.hoshizaki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 靖浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 水谷 正 TEL 0562-96-1320
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	183,499	△19.5	16,766	△42.9	15,978	△45.8	10,553	△48.7
2019年12月期第3四半期	227,936	0.5	29,366	△8.5	29,484	△10.6	20,564	△8.6

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 5,781百万円(△67.8%) 2019年12月期第3四半期 17,957百万円(△17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	145.72	—
2019年12月期第3四半期	283.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	344,621	239,822	69.1	3,290.07
2019年12月期	351,887	242,038	68.4	3,321.31

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 238,268百万円 2019年12月期 240,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期（予想）				110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	△19.0	16,500	△49.5	16,000	△53.2	11,000	△55.0	151.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2020年11月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	72,421,650株	2019年12月期	72,421,650株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	1,102株	2019年12月期	1,031株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	72,420,599株	2019年12月期3Q	72,418,959株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響と外出自粛による個人消費の減少等により、依然として厳しい状況が続いておりますが、直近では、段階的な経済活動の再開と政府による緊急経済対策の実施により、持ち直しの動きがみられております。

海外におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのロックダウン（都市封鎖）が実施される等、経済活動は、国内以上に大きな影響を受けました。当第3四半期会計期間を中心に、米国、欧州、中国では景気の持ち直しの動きがみられるものの、一部地域では新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の兆候が見られる等、依然厳しい経済環境にあります。

このような環境のなか、当社グループは、国内におきましては、新型コロナウイルスの感染防止に努めつつ、主力製品の拡販と新規顧客の開拓に注力いたしました。また、フードサービス産業への新型コロナウイルス感染症の影響は特に大きく、当社グループをとりまく市場環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

海外におきましては、主力製品の拡販に努めたものの、ロックダウンによる営業・生産活動への制約等、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響を大きく受ける状況で推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,834億99百万円（前年同期比19.5%減）、営業利益は全社的に経費削減の取り組みを実施しましたが、167億66百万円（同42.9%減）となりました。また、経常利益は159億78百万円（同45.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は105億53百万円（同48.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、冷蔵庫、製氷機、食器洗浄機及び電解水生成装置等の拡販並びに新規顧客の開拓を推進するとともに、コロナ禍でテイクアウトやデリバリー事業への展開を図る顧客への支援にも取り組み、また、継続的に経費削減の取り組みを行いましたが、売上高は1,323億53百万円（前年同期比14.8%減）、セグメント利益は134億4百万円（同33.7%減）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機、ディスペンサ等の拡販に努めるとともに継続的に経費削減にも取り組みました。また、受注環境は当第3四半期会計期間を中心に回復傾向がみられましたが、米国で実施されたロックダウンによる営業・生産活動への制約の影響等を吸収できず、売上高は356億13百万円（前年同期比29.3%減）、セグメント利益は26億52百万円（同60.5%減）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力商品の拡販に努めるとともに継続的に経費削減にも取り組みました。また、受注環境は当第3四半期会計期間を中心に回復傾向がみられましたが、インド、欧州各国で実施されたロックダウンによる営業・生産活動への制約の影響等を吸収できず、売上高は193億43百万円（前年同期比31.2%減）、セグメント利益は9億33百万円（同67.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ72億65百万円減少し、3,446億21百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ46億24百万円減少し、2,767億19百万円となりました。主な要因は、現金及び預金、商品及び製品の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ26億40百万円減少し、679億2百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ50億49百万円減少し、1,047億99百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ51億15百万円減少し、817億62百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し、230億36百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ22億15百万円減少し、2,398億22百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結会計期間の業績動向等を踏まえ、2020年8月7日に公表した2020年12月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年11月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	215,093	212,552
受取手形及び売掛金	31,708	31,984
商品及び製品	16,376	12,906
仕掛品	3,495	3,475
原材料及び貯蔵品	10,464	10,131
その他	4,360	5,905
貸倒引当金	△155	△236
流動資産合計	281,343	276,719
固定資産		
有形固定資産	44,303	42,837
無形固定資産	4,695	3,850
投資その他の資産	21,543	21,214
固定資産合計	70,543	67,902
資産合計	351,887	344,621
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,555	14,238
賞与引当金	3,348	7,748
その他の引当金	1,671	1,748
その他	65,302	58,027
流動負債合計	86,878	81,762
固定負債		
退職給付に係る負債	18,826	19,047
その他の引当金	1,477	1,353
その他	2,666	2,635
固定負債合計	22,970	23,036
負債合計	109,848	104,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,021	8,021
資本剰余金	14,543	14,543
利益剰余金	222,768	225,355
自己株式	△4	△5
株主資本合計	245,328	247,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	15
為替換算調整勘定	△3,196	△8,193
退職給付に係る調整累計額	△1,695	△1,467
その他の包括利益累計額合計	△4,796	△9,646
非支配株主持分	1,506	1,554
純資産合計	242,038	239,822
負債純資産合計	351,887	344,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	227,936	183,499
売上原価	140,806	113,622
売上総利益	87,129	69,877
販売費及び一般管理費	57,762	53,110
営業利益	29,366	16,766
営業外収益		
受取利息	1,455	596
助成金収入	—	863
その他	428	650
営業外収益合計	1,884	2,109
営業外費用		
支払利息	8	26
為替差損	1,556	2,040
一時帰休費用	—	671
その他	201	159
営業外費用合計	1,767	2,897
経常利益	29,484	15,978
特別利益		
投資有価証券売却益	64	58
その他	3	2
特別利益合計	67	61
特別損失		
固定資産廃棄損	13	37
投資有価証券評価損	—	84
その他	11	5
特別損失合計	24	128
税金等調整前四半期純利益	29,526	15,911
法人税、住民税及び事業税	11,187	6,860
法人税等調整額	△2,463	△1,656
法人税等合計	8,724	5,203
四半期純利益	20,802	10,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	238	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,564	10,553

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	20,802	10,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	△79
為替換算調整勘定	△2,973	△2,833
退職給付に係る調整額	184	227
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△2,241
その他の包括利益合計	△2,844	△4,926
四半期包括利益	17,957	5,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,786	5,703
非支配株主に係る四半期包括利益	171	77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に関する会計上の見積り)

固定資産の減損会計、繰延税金資産の回収可能性等の判断を行う上での会計上の見積りについて、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は、地域ごとに状況異なりますが、総じて当連結会計年度後半より徐々に収束するものの、翌連結会計年度まで一定期間継続するものと仮定の上で算定をしております。ただし、新型コロナウイルスによる経済の影響については不確実性が高いため、今後の状況の変化によっては当社グループの財政状態、経営成績は現在の想定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	151,400	49,704	26,830	227,936	—	227,936
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,967	684	1,297	5,949	△5,949	—
計	155,367	50,389	28,128	233,885	△5,949	227,936
セグメント利益	20,211	6,708	2,858	29,778	△411	29,366

(注) 1. セグメント利益の調整額△411百万円には、のれんの償却額△335百万円、無形固定資産等の償却額△21百万円、棚卸資産の調整額△102百万円、その他セグメント間取引の調整等47百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	129,493	35,157	18,848	183,499	—	183,499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,859	456	495	3,811	△3,811	—
計	132,353	35,613	19,343	187,310	△3,811	183,499
セグメント利益	13,404	2,652	933	16,990	△223	16,766

(注) 1. セグメント利益の調整額△223百万円には、のれんの償却額△304百万円、無形固定資産等の償却額△20百万円、棚卸資産の調整額87百万円、その他セグメント間取引の調整等13百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。